MITSUBISHI

ブース形(深形)レンジフードファン

V-602K·V-604K·V-604KD

V-604KG·V-604KE·V-605K

V-754K·V-754KD·V-904KD

取扱説明書

お客さま用



もくじ

	ページ
安全のために必ず守る	32と1~2
各部のなまえ	3
使用方法	4
お手入れのしかた	5~6
修理を依頼される前に	<u>6</u>
アフターサービス	······7
仕様	······7

正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用 の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しくお使いください。



お客さまご自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を Λ 警告・ Λ 注意の表示で区分 して説明しています。

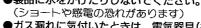
企警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷など に結びつく可能性があるもの
<u> </u>	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・ 家財などの損害に結びつくもの

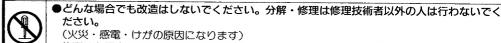
●図記	号の意	味は、次	のとお	りになっています。
0	禁	止	0	指示に従い必ず行う
1	分解禁止		E	電源プラグを抜く
(2)	接触	禁止		

●交流100V以外では使用しないでください。 (火災や感電の原因になります)



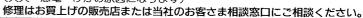
●製品に水をかけたりしないでください。





●ガス漏れに気付いたときは、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜 き差しはしないでください。 (爆発や引火の恐れがあります)

ださい。 (火災・感電・けがの原因になります)





●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。 (火災の原因になります)



- ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。またぬれた手で電 源プラグを抜き差ししないでください。(感電やけがをすることがあります)
- ●ランプを交換するときは電源プラグを抜いてから行ってください。(感電することがあります)



- ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しないでください。 (本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります)
- ●指定以外の電球を使用しないでください。 (ランプ周辺が高温になり、やけどをする恐れがあります)



●運転中は危検ですから、羽根の中に指や物を入れないでください。 (けがの恐れがあります)



- ●お手入れの際は手袋を着用して行ってください。(金属等の端面でけがをすることがあります) ●電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜い
- てください。(感電やショートして発火することがあります)
- ●お手入れ後、部品の取付けは確実に行ってください。 (落下によりけがをする恐れがあります)



●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)

お願い

周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法 になっているか確認する

(本体の下端からガスレンジまでは80cm以上必要です)



(モーター焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する





(レンジフードファンを運転しませんと、本体内の 温度が高くなり故障の原因となります)

料理中、誤ってフライバンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消すと 同時にレンジフードファンの運転を停止す





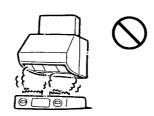
(レンジフードファンを運転していますと火の勢いがよけいに強くなります)

レンジフードファンは局所換気用です。台所 全体の換気には他の換気扇を併用してくだ さい。また風の影響を受けやすいため付近の 窓を閉めてご使用ください



(油煙等の捕集効果がよくなります)

レンジを空だき状態で長時間使用しない



(故障の原因になります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合がありますので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する



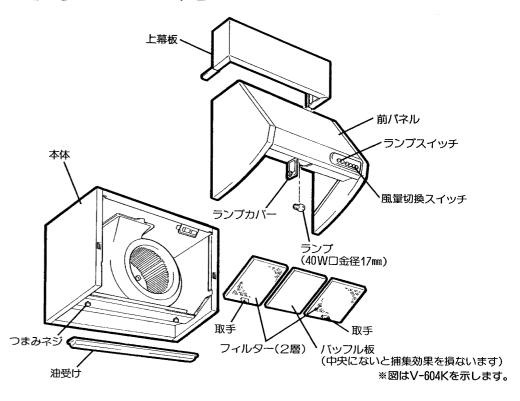
(サビ発生の原因となります)

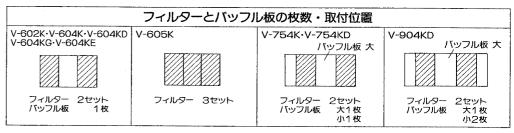
密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき新鮮な空気の入るところが必要です。レンジフードファンの反対側に空気取入口があるか確認する





各部のなまえ





[お願い]

- ●フィルターとバッフル板の取付位置を確認してください。
- V-754K, V-754KDの場合、バッフル板大がガスコン□の中央 にくるようバッフル板小を左右に移動してください。 (捕集効果を高めるために必要です)

お願い

周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法 になっているか確認する

(本体の下端からガスレンジまでは80cm以上必要です)



(モーター焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する





(レンジフードファンを運転しませんと、本体内の 温度が高くなり故障の原因となります)

料理中、誤ってフライバンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消すと 同時にレンジフードファンの運転を停止す





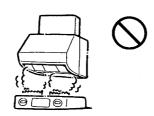
(レンジフードファンを運転していますと火の勢いがよけいに強くなります)

レンジフードファンは局所換気用です。台所 全体の換気には他の換気扇を併用してくだ さい。また風の影響を受けやすいため付近の 窓を閉めてご使用ください



(油煙等の捕集効果がよくなります)

レンジを空だき状態で長時間使用しない



(故障の原因になります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合がありますので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する



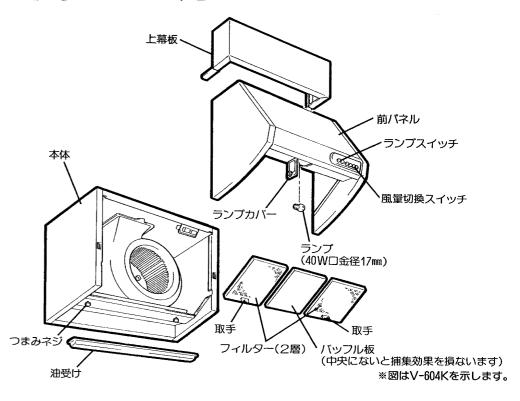
(サビ発生の原因となります)

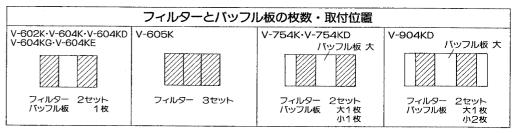
密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき新鮮な空気の入るところが必要です。レンジフードファンの反対側に空気取入口があるか確認する





各部のなまえ





[お願い]

- ●フィルターとバッフル板の取付位置を確認してください。
- V-754K, V-754KDの場合、バッフル板大がガスコン□の中央 にくるようバッフル板小を左右に移動してください。 (捕集効果を高めるために必要です)

お願い

周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法 になっているか確認する

(本体の下端からガスレンジまでは80cm以上必要です)



(モーター焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する





(レンジフードファンを運転しませんと、本体内の 温度が高くなり故障の原因となります)

料理中、誤ってフライバンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消すと 同時にレンジフードファンの運転を停止す





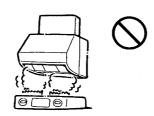
(レンジフードファンを運転していますと火の勢いがよけいに強くなります)

レンジフードファンは局所換気用です。台所 全体の換気には他の換気扇を併用してくだ さい。また風の影響を受けやすいため付近の 窓を閉めてご使用ください



(油煙等の捕集効果がよくなります)

レンジを空だき状態で長時間使用しない



(故障の原因になります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合がありますので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する



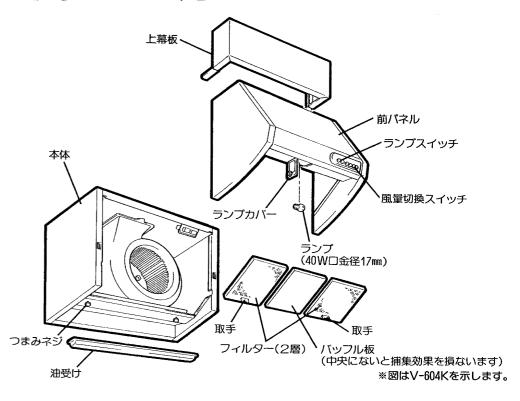
(サビ発生の原因となります)

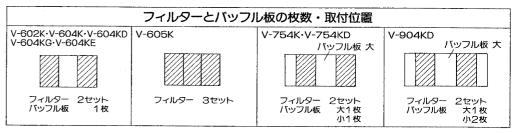
密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき新鮮な空気の入るところが必要です。レンジフードファンの反対側に空気取入口があるか確認する





各部のなまえ





[お願い]

- ●フィルターとバッフル板の取付位置を確認してください。
- V-754K, V-754KDの場合、バッフル板大がガスコン□の中央 にくるようバッフル板小を左右に移動してください。 (捕集効果を高めるために必要です)